

あいあいあい I eye 愛

2021年

1 月号



2020年12月9日 脱原発委員会活動の取材に訪れた「ARDドイツ公共ラジオ放送」のカトリン・エアドマンさんを囲んで

震災から10年

世界に誇れる社会をあいコープから

理事長 高橋 千佳

新しい年を迎えるにあたり、皆さまに一言ご挨拶させて頂きます。

東日本大震災から10年を迎えます。突然、当たり前の日常から切り離され犠牲になられた多くの命に対し、私たちは生き残った者として胸を張って『今』を伝える事が出来るでしょうか。

福島第一原発事故を教訓とするならば「原発ゼロ社会」への道を進むべきなのに、宮城県知事は「事故を教訓として技術革新を」と、女川原発再稼働への道を進もうとしています。人間が創造するものの脆さと、大自然の脅威に太刀打ち出来ない弱さをまざまざと見せつけられたあの10年前の原発事故をきっかけに、世界では再生可能エネルギーへの転換が進んでいるというのに、です。

世界から見ると日本は、どんな国でしょう。魔訶不思議の国かもしれません。原発事故を起こしながらもまだ原発に依存するの？東京オリンピックは果

たして東北の復興のシンボルになっているの？唯一の被爆国なのに「核兵器禁止条約」に日本が批准しないのはなぜ？平和憲法を掲げながら、戦争が出来る国に向かっていくのはなぜ？過酷な経験をしたらこそ大きな使命と役割があるはずの日本に、世界中からの『なぜ？』が突き付けられている気がしてなりません。

私たちあいコープは、人のつながりを大切にしながら活動を進めて参りました。今では新型コロナウイルスの脅威の中、あいコープが生産者と共に組合員の当たり前の暮らしを支える組織であるということを実感し、誇らしくさえ感じます。そんな私たちが目指す「あるべき社会」のビジョンは、震災で犠牲になった方々に恥じない、そして堂々と世界に発信できるものでなければなりません。世界からの『なぜ？』に真っ直ぐ応える為に、2021年も共に活動を進めていきましょう。

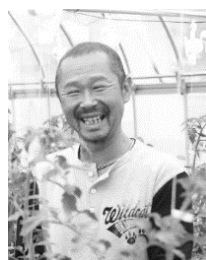
CONTENTS

▶生産者から新年の挨拶をお届け ……2
▶連載【震災10年】女川原発への手紙 ……3

▶ながめや牧場紙面ツアー ……4-5
▶2020秋のフォーラム報告 ……6

▶香害学習会報告 ……7
▶あいコープ活用術「オンラインで参加しよう！」 ……8

共に、前へ進んでいきましょう！ 生産者から新年のご挨拶



あいコープ共生会会長
細谷 滋紀
(七郷みづば会)

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨今、異常気象による自然の驚異を痛感させられてきましたが、昨年はまさに「コロナ」に振り回された一年だったと思います。共生会としても 毎年の楽しみの一つである「Wa! わあ祭り」、ふくしまの「あいコープ祭り」も中止、その他の企画も縮小しながらの対応と、あいコープの最大の魅力である『対面交流』の場も奪われました。それでも、生産者と組合員との「顔の見える関係作り」が今こそ必要だという 熱い想いで、組合員さんに向けた「新たな企画」を共生会として準備しておりますので、どうぞお楽しみに！

日々の感染予防に努めながら、日常を生きる…「新しい生活様式」と言われているように、まさに皆様の生活も変化した年。しかし よくよく考えてみると、【あいコープ生活】こそが、ベストな生活様式だとあらためて気付かされたのではないのでしょうか。本年も安心・安全は勿論、皆様の免疫力を高める食材だらけの あいコープ生活を送ってウイルスにも負けない 環境作りに努め、未来ある子供たちに「持続可能な社会」を残す活動を継続していきます。

今年のはあの【東日本大震災から10年】の年。あの時の教訓を忘れずにこれからも我々で継承し続けなければなりません。
『明けない夜はない』その言葉を信じ、共に前へ進んでいきましょう。

(株)米沢郷牧場
代表取締役 伊藤幸蔵

昨年、「平飼いこめたまご」生産に初めて取り組み始めました。試行錯誤を重ねる中で経験した様々な事を今年の生産に生かしたいと思っています。

年末に西日本の農場で高病原性鳥インフルエンザが多発しました。私達もより細心の注意で防疫と飼養管理の再強化・徹底を図っています。また、新型コロナウイルス拡大は家畜のみならず人も「感染症」の脅威に晒されている事を如実に示しました。コロナ禍にライフスタイルの見直しを迫られる中、私達が目指してきた「まともなもの」が認知されつつあると感じます。だからこそ、未来に向け、私達は何を選択し「作り」「食べ」「暮す」のかを共に考えなければなりません。今年も米沢郷牧場グループは地域環境を守り、より「安心」して食べられる「安全」な農畜産物をつくり続けます。



(有)日向養豚
代表取締役 日向一郎

昨年は新型コロナウイルス感染のニュースが続き、今も治まる気配はありません。早く安心して生活できることを願うばかりです。

さて、今年はいいコープみやぎの食肉加工施設が秋から稼働予定と聞いております。加工に対する信頼性が高まりプライベートブランド食肉関連商品づくりができること、また組合員さんのニーズにきめ細かく対応でき勉強の場としても大いに役立つものと期待しております。

養豚業界では、一昨年岐阜県で26年ぶりにイノシシから感染した伝染病の豚熱が発生、他県にも伝染し約17万頭を処分する大きな被害となりました。感染したイノシシが北上し宮城県にも到達するものと予想されています。当農場も防護柵を設置しワクチン接種が始まっていますが、今後も感染予防の徹底と組合員さんの声に耳を傾け、安定供給と高品質な肉の改善に努めて参ります。本年もよろしくお願ひ致します。

(株)飯豊ながめやま牧場
場長代理 松岡健

あいコープ組合員の皆様、毎日ながめやま牧場の牛乳を飲んでいただきありがとうございます。今、世界は新型コロナウイルスで大変なことになっております。そしてそれは、組合員の皆様にも大きく影響を及ぼしていると感じます。そんな中、わがながめやま牧場は、一面銀世界になっており、放牧も春まではお休みという状況です。暑さには弱い牛たちですが、寒さには強いのでとても元気に過ごしております。これといった病気もなく、絶好調といった感じです。牛舎も防風雪対策の為にカーテン設置など、いろいろと冬の対策も行ってありますが、放牧は春までお休みですが、春になったら元気に外に出るようしっかりと飼育していきたいです。最後になりますが、これからは皆様においしく飲んでいただけるようがんばりますので、これからもよろしくお願ひいたします。



震災十年

あの日からそしてこれからもともに

2011年の東日本大震災から10年を迎えます。私たちは何を見て、何を感じ、どう行動してきたでしょうか。あいあいあいでは今月から3回にわたって、震災に関連する内容を連載でお届けします。第一回は、原発事故の経験から見たもの。女川原発の再稼働を阻止したいと願う組合員の声です。

「女川原発への手紙」

たくさんのご応募ありがとうございました

組合員の皆さんに呼びかけた「女川原発への手紙」に70通余りのご応募をいただきました。どれも大切な人やものを守りたい想いにあふれ、読んでいて胸が熱くなるものばかり。編集部と脱原発委員により選ばれた9通を皆さんにご紹介します。

▶ あーちゃん(11歳)が鉛筆で書いてくれた手紙
福島で事故が起きたのは彼女が1歳のとき。

女川原発さんへ

経済のためにがんばったり、津波(東日本大震災)がきた時心んばて人々の命や自由を守ってくれてありがとうございます。たくさん働いてつかれたと思います。そのままだとたおれる(原発事故おこって)かもしれません。どうかゆくりやすんでください。

組合員番号

名前

(ペンネーム あーちゃん)

年齢(任意) 11 歳

長いこと、お疲れ様でした。もう37年も経過なさっているんですね。「原発」という形での電力にお世話になり、時々色々な怖さを学んできました。廃棄物の処理が確立していません。廃棄物の処理が確立していません。3.11のことが一番心配です。3.11のことが一番心配です。疲れ果てた施設、終わりに!! 酒井さん

じいちゃん(女川原発さん)へ
免許返納してくれてありがとう。震災の時の怪我を引きずって「それでもおらがしごとしねえと!」って言うてたからみんな心配でたまらなかった。「おらが引退したらみんな困るべ」って、言うてたけど、皆が困らないように新しい方法を考えるよ。だからこれからは、静かに女川のきれいな海を見守ってください。

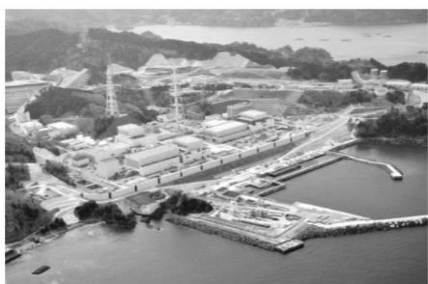
ペンネーム:アリのママさん

大震災では耐えて下さり本当に有難うございます。女川原発さんが耐えて下さったからこそ、今の、復興に向かって行く宮城があります。再び動かそうとする事を、今も苦しんでいる福島原発さんはどう思うでしょうか? 東北を復興に引っ張っていく宮城だからこそ、女川原発さんは引退してください。これからも大好きで尊敬できる宮城県でありますように。

ペンネーム:m a l さん

50年近く東京で暮らし、これからは故郷の石巻で、と引っ越してきた矢先の女川原発再稼働容認。私の生まれ育った故郷はなくなせません。避難道路もありません。なぜなら、避難道路を使うときは故郷がなくなる時だからです。

ペンネーム:よんこさん



きれいな海の景色の良い女川。仙台から日帰りで行ける場所。そこでひっそりと、しかし大きな力で発電していた女川原発さん。なくなると困る人もいます。でも、女川が存続し続けるためには違うあり方を探す時が来ているのでは? みんなで考えましょう。それぞれの話を聞く耳を持てますように。

ペンネーム:かすみ草さん

今までご苦労さまでした!!

そろそろゆつくり

お休みくださいませ~(^^)

心配しなくても大丈夫です。あなたがいらなくても省エネして、私たちはやっていきます!!

さようなら~♪

ペンネーム:めいちゃんさん

福島第一原発の事故を知っていますか? 原発はもうそろそろ終わりにしませんか。疲れ果てた、傷だらけになったあなたを見たくありません。絶対安全なんて保障はどこにもありません。核の廃棄物だって行き場がないではないですか。負の遺産を子孫に残せません。だからゆっくり休んでほしいのです。永久に!!

ペンネーム:オーロラさん

つなみ、こわかったでしょう。3人兄弟の一朗お兄さんも引退しましたね。ちじさんは二郎さんを動かしたいみたいけど防潮堤で海も見えないし地盤もぐちゃぐちゃでもういやだと思います。もう十分だよ。後始末大変だけどとりえずおやすみなさいzzz

ペンネーム:もろだんなさん



広～い自由な 山形県飯豊の「ながめやま牧場」から
新年のごあいさつ申し上げます。
新型コロナに負けず、私達も牧場職員も元気です。
今年も美味しい牧草と安全なえさをいっぱい食べて
いいお乳をあいコープの皆さんにお届けします！
毎日飲んで元気に過ごしてくださいね。

パスちゃん一同より



75℃15 秒殺菌の「放牧パスちゃん牛乳」。
市販品には少ないこの方法で加工すると、
搾りたてのような牛乳本来の風味を残せます。

一生狭い牛舎で飼われる牛もいる中で、
自由に放牧されて暮らす
ながめやま牧場の幸せな牛に分けてもらうお乳は
幸せの味がします。



飯豊ながめやま牧場 場長代理 松岡 健さん

ながめやま牧場に来て7年の松岡さん。2020年は新型コロナウィルスの影響であいコープ組合員の牧場見学ツアーも行われず、残念だったと語ってくれました。消費者との交流があると、働く松岡さんたちの仕事に対するモチベーションも変わるとか。
「牧場の向こうに、先がある(飲んでくれる人がいる)と思いながら、牛たちの世話をしています。今年はまたバスツアーでお越し頂いて、ながめやま牧場を楽しんでいただきたいです」とコメントいただきました！

ながめやま牧場のいちにち



夜明け前の午前5時、牛たちが搾乳のためパーラーに移動すると、空っぽの広い牛舎の整備が始まります。糞を取り除き、新しいバーク(木くず)と堆肥化したバークを混ぜて、ベッドメイキング。微生物の働き(発酵熱)で、ベッドは暖か。

一方、移動した牛たちは、パンパンのお乳を搾ってほしくて自分たちで整然と搾乳機の柵に入っていきます。昨年新調した「パラレルパーラー」は以前より牛の健康チェックがしやすく、搾乳時間も短縮されて牛たちに優しい設備だそう。

柵に収まった牛たちのお尻側、一段低い位置から牧場職員が覗き込むように作業できるので、作業効率がとてもいいと牧場長代理の松岡さんが話してくださいました。「まだかな？ つぎはわたしかな？」と、牛たちはおとなしく、順番を待っています。

準備ができると、職員が一頭一頭状態をチェックしながら乳頭を洗浄し、搾乳機をつけていきます。途端にホースに繋がった容器に、真っ白なお乳がどんどん出てきます。



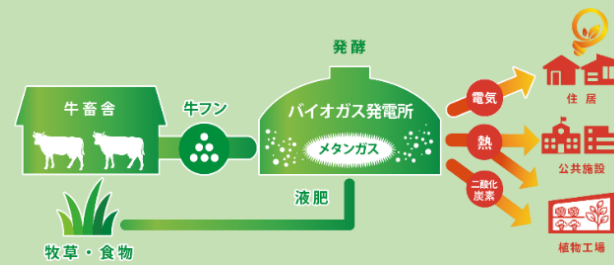
搾乳が済んですっきりしたら、いざ放牧の時間！牛たちはぞろぞろと列になって広い牧場へ進みます。なんだかとても嬉しそう!!
日本初の「放牧酪農牛乳」の認証を取得した「放牧パスちゃん牛乳」は、牛たちが自然に暮らす当たり前の風景から生まれます。しかし、この風景は日本の酪農において決して「当たり前」でないのが現状です。

牛たちが自由に牧草を食んでいる頃、トラックが牧場へやってきます。搾られた生乳をタンクローリーに詰め、同じ山形県内の加工工場「奥羽乳業」まで小一時間の旅です。奥羽乳業で殺菌・パック詰めされたパスちゃん牛乳は翌日、あいコープを経て組合員の食卓へ。

一日を牧草地で過ごした牛たちは、夕日を浴びながら牛舎へ戻ります。地元で育てられたデントコーン(飼料用のトウモロコシ)や干し草などを混ぜたおいしい餌が待っています。そして朝と同じようにパーラーに並んで搾乳をしてもらい、整えられたベッドで思い思いに眠ります。パスちゃんたち、一日お疲れ様。また明日もいっぱい動いて、いっぱい食べて、美味しい牛乳を分けてくださいね。

※今回ご紹介した一日は11月のある日です。
一日の過ごし方は天候・季節によって変わります。

パスちゃんたちの牛フンがでんきに？！



ながめやま牧場の牧草地を眺めながら坂道を行くと、道向かいに大きな施設が。2020年に完成したばかりの「東北おひさま発電株式会社」の「ながめやまバイオガス発電所」です。米沢牛(肉牛)をはじめとする家畜の排せつ物から出るメタンガスを利用しており、なんと、我らがパスちゃん(ながめやま牧場の牛たち)の排せつ物も電気の原料の一部となっています。およそ900世帯の電気を作る力があるとか。この発電所が、あいコープが組合員にお勧めする「パルシステムでんき」の発電産地となっている…ということは、パルシステムでんきを使う組合員は、牛乳だけでなく電気も、パスちゃんに分けてもらっているということ？！
地域資源が循環する電気は、未来を創る希望の電気です。

「健康食品と医薬品の危ない関係」学習会報告

11月12日「消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ」主催で健康食品についての学習会が行われました。そもそも健康食品は健康な方が使う事が前提となっており、医薬品の代わりにはならず、多くの医薬品と相互作用があることが分かっています。50代以上の約3割が毎日健康食品を利用しており注意が必要です。現代においては普段の食事でも十分に栄養が摂れる為、むしろ過剰摂取が問題になり得るそうです。また、バランスの取れた食生活で脳血管疾患のリスクが下がるというデータも紹介されました。お守り代わりに漫然と利用せず、普段の食事を調え、偏食などで必要がある方は質の良いものをきちんと使う事が大切というお話がありました。当日の動画をご覧くださいませので、どうぞご利用ください。



学習会の動画はこちら

七郷クローバーズファーム ライスセンター建設 着々と！

長年、七郷のお米を精米してきた「笹屋敷水稻施設共同利用組合」の精米所の老朽化や、時代とともに変化している近隣への騒音問題などの事情を踏まえ建設中の、新しい精米所(ライスセンター)の建屋が完成しました。
建設には多額の費用が必要で、一時は断念という案もあったそうですが、「産直米を田んぼから消費者の食卓までを繋ぐには必要な設備、大切な作業。他に任せずきちんと生産者の手で！」という生産者の想いが実を結びました。本格稼働は年明けの予定です。津波被害による経済的負担もまだまだ解消されていない産地。「食べる人」を想った生産者の決断を受け止め、これからもあいコープの産直米を利用していききたいですね。



新築されたライスセンター

おだいの
たねまき



秋のフォーラム 8会場で開催！

新型コロナウイルスの影響で、お料理企画が実施できない中でも、あいコープ商品の良さを学ぼうと工夫を凝らし行われた恒例の「秋のフォーラム」。

全8開催の中から、しおさい地区と石巻地区の様子をお届けします。

「あいシテル焼きそば」モチモチ麺の秘密とは？！

11月17日(火)しおさい地区

プライベートブランド「あいシテル」の焼きそば麺は、どこにも負けないモチモチ食感。その理由を焼きそば生産者である菅野食品の桜井部長に詳しくお話いただきました。答えはズバリ！「原材料」と「製法」だそうです。麺は小麦粉と塩のみのシンプル材料、しかも強力粉に近い国産シラネ小麦100%使用。これはあいコープだけの特別仕様なのだから。そして独自の「二度蒸し製法」が食感アップと麺のほぐれやすさの秘密とのことでした。また、添付ソースや塩だれも余計な添加物は使わず、麺の旨味を引き立てていることを再確認しました。

しおさい地区担当理事

藤田紀子

地区委員からは栄養バランスも考えた「半熟たまご乗せ塩焼きそば」の紹介がありました。トッピングの工夫で焼きそば料理の幅も広がります！



お土産の焼きそばを持ち
桜井部長を囲んで

毎日の食卓に欠かせない「醤油」を学ぶ

11月18日(水)石巻地区

鎌田醤油の鎌田雅敬(まさゆき)専務をお招きして数か月ぶりの対面開催！最初に目の前に並べられた丸大豆醤油の原料たちと、ペットボトルに詰められた鮭醤油、えつ！？ほや醤油？金華鯖？トマト！？次々出てくる変わり種しよゆゆに度肝を抜かれた一同に、専務は「醤油の基本の基」から説明してくれました。宮城県産の大豆や麦を使い昔ながらの製法で時間をかけて熟成し、醤油のうま味を生み出しているという鎌田さん。「俺たちがやることは微生物が住みやすいように環境を整えてやるだけ」簡単に言いますが、その「あたりまえ」を手間ひまかけてやり続けることがどれだけ大変なことか、世の中の現状を学んだ今はとてもよくわかります。

今回、鎌田醤油工場見学とフォーラムで私が新たに学んだことは「良くないもの」と思っていた「脱脂加工大豆」の醤油に「風味がさっぱりとしている」メリットがあること。そして「だわりの万能つゆ」のリニューアルで脱脂加工大豆を丸大豆に変える時、その味の違いでかなり苦労されたということ。

「より安全なもの」を求める組合員の声に、努力と苦労を重ねて応えてくれる生産者。そんな生産者と組合員の想いが実り出来たPB商品がたくさんあることは、あいコープの誇りです。

石巻地区担当理事 辻朗子



お醤油の原料について語る
鎌田醤油の鎌田雅敬専務



参加者にはあいシテルの
醤油がプレゼントされた

理事会議事録抄

2020年12月1日(火)
▼組合員活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について決定した▼2021年度第33回通常総代会の日程及び会場を決定した▼組合員交流会企画書を承認した▼ひとり親世帯宅配料優遇について承認した▼遺伝子組み換えナタネ調査企画書を承認した▼あさこはうすに対する支援について承認した▼2021年シヤボン玉月間に向けたポスター募集企画書を承認した▼次期ビジョン委員会の行動計画進捗について承認した▼食肉加工センター建設の見積もりについて確認した。

組織概要

(2020年11月分)

【組合員数】	13,965 名
【供給高】	230,765 千円
【一人実利用高】	5,646 円/週
【出資金】	1,201,196 千円

ちょっと
ひとこと

●(映画「東京原爆」を観て)日本の現実を見せつけられたようでハッとしました。「傍観しているだけでは賛成していると同じ」というセリフも、重く響きました。(「東京原爆」上映会参加者アンケートより)

始めよう！緩けよう！ 石けん生活

12 / 8 石けん環境委員会
学習会報告

安全ですか？身の回りの化学物質

「香害」を中心に考える

12月8日、講師にジャーナリストの岡田幹治氏をお迎えし、環境学習会を開催。オンライン25名、サテライト会場6名の参加がありました。

香害というのは香りつきの製品による健康被害のことです。2000年頃には約70万人だった被害者が現在は約1000万人に上るそうです。その背景にはニオイを気にしすぎる社会の要求に応じた香りつき商品の激増があり、また最近では香りを持続させる為にマイクロカプセルという超微細なプラスチック製の膜物質に香料が入れられ、肺の奥深くまで取り込まれるようになってきているということをお聞きしました。

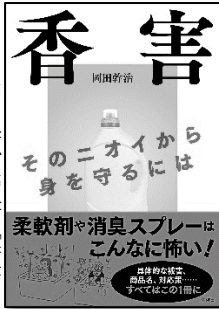
香料を吸い込むことの不安もそうですが、あわせてプラスチックが体内に入ること、また大気汚染や川や海への汚染にもつながることにも嫌悪を感じました。

また、消臭除菌スプレーも、表面が一時的に除菌されるだ

けであること、合成洗剤の使用で衣類がゴワゴワになるため使いがちな柔軟剤も、石けんを上手に使うとふわふわに仕上がるので柔軟剤は不要になるとおっしゃったことがとても印象的でした。その他にも、除草剤や農薬の曝露による発達障害や不妊症の可能性等、幅広く教えて頂き、質疑応答は時間内で収まりませんでした。

生活を変え、社会を変える。簡単な事ではないと思いますが、一人ひとりの選択によってきつと変えられると信じ、これからは有害化学物質を使用しない石けん生活を広く薦めていきたいと思いました。

理事 佐藤 あきな



岡田幹治氏著「香害」
発行 (株) 金曜日



私のオススメ商品



私がオススメしたい商品は「無茶々園のちりめんじゃこ」です。以前は好んで食べるものではありませんでしたが、1回食べたらはまってしまいました。一般的な商品は魚独特の生臭さを感じて

しまいますが、無茶々園のものにはそれがなく、自然の塩味で食べ飽きません。一匹一匹にしっかりと旨味があり歯ごたえがソフトなので、大根おろしと混ぜるだけや溶いた玉子に入れて玉子焼き、お浸しに混ぜる等、手軽に美味しさを味わえます。お子様のカルシウム補給や旦那様のお酒のお供に最適な商品です。ぜひお試しになって生産者の方々のこだわりを感じてください。

事業部供給課 北哲也

編集後記

P3でご紹介した「女川原発への手紙」。全て読み、時に涙。優しい言葉で「もう引退してね」なんて言えない、政治（県議会）に対しての不信、不満が溢れ出る物も沢山ありました。それほどに私たち県民の怒りは増えています。表紙で紹介したドイツからの取材でも「宮城県民はどうして再稼働同意したのか」と思われていると感じました。私たち県民は賛成なんてしてない、その事実を、この沢山の手紙と共に県知事にお届けしたいと考えています。多くの団体とも力を合わせ、抗い続けましょう。

広報担当理事 鈴木真奈美

●機関紙あいあいあいへのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、
配送もしくはFAX (022-284-6973) にて、
あいコープみやぎ理事会へ広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中！

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

ジョイケア利用状況 (2020年11月分)

ささえあい(保障)	1件	◆集団託児	
たすけあい(ケア)	15件	利用延べ人数	6名
集団託児	6件	◆ケア時間	
慶弔・出産	14件		34.5時間
電話相談窓口	6件	*Covid-19の為、活動を	
計	42件	制限していました。	

組合員が利用できる電話相談

お申込み・お問合せは
ジョイケア事務局へ

☎ 0120-50-7277 平日 9:00~15:00

2/9(火)・・・年金相談 社会保険労務士 清野道子氏

13:30~15:30

2/9(火)・・・法律相談 弁護士 倉林千枝子氏

13:30~15:30

2/9(火)・・・傾聴 NPO法人仙台傾聴の会 森山英子氏

10:00~12:00

2/16(火)・・・子ども相談 宮城教育大学教授 菅井裕行氏

10:00~12:00

介護相談 (ケアプランセンター山崎彰子氏) は相談希望日をうかがいます。

▼各相談窓口前週(金曜日)までに予約して下さい。随時受け付け可能です。▼
予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。



●食べ物についてはどこで誰がどんなふう生産されているか知ること大切にしてきたのに、水については全く気にしていなかったことに気付きました。反省。(水道みやぎ型管理方式事前学習会参加者)



その5 「スームってなに？どうするの？」

オンライン企画の楽しみ方

コロナ禍で料理企画もオンライン化
パソコン苦手だから参加できない…を一步前へ！

あいちゃん
組合員歴1年の主婦
好きな商品はいいこプのパン



え、スマホでもいいの？でもさ、散らかった家の中が背景に映っちゃったりする？ちよつと恥ずかしいな・・・



あいちゃん、スマホ持つてるでしょ？それでやってみたら？あいこプは「ズーム (zoom)」っていうのを使うことが多いから、まずとにかく「ズーム」ってアプリを入れるんだよ。パソコンでも同じね。



オンラインなんて、パソコン苦手な私にはキツイよ。(汗) テレビ電話みたいなこと、やったことないもん。



あいちゃん、オンラインの料理教室とか参加しないの？この前も商品学習会でシフォンケーキ教室やってたよ？



うんうん。あいこプの米粉でいろいろ作ったりしてた。同じだね！でもそろそろ飽きてきちゃって。前みたいにあいこプの料理企画とか行きたいよ。でもコロナじゃ何もできないよね・・・



自粛生活な毎日、何してた？お菓子とか作ってばっかりいると太っちゃうじゃないか



あ、まりこさん。おめでとう！今年もよろしくね。最近外出してなかったから知り合いに会えてなんか嬉しい♪



あいちゃん、明けましておめでとう！



よくよく！まずはアプリを入れるんだね！わかった。早く次のチラシ来ないかな？



まずは画面を見るだけでも参加してみて。慣れて来たら先生に質問したり、やり取りもできるようになるよ！



「オンライン企画」って書いてあるチラシ見ると、難しそうだから無理だーって諦めてたけど、やってみようかな。



そうだね、でもあいちゃんちワイファイ (Wi-Fi) あるでしょ？それが繋がってれば大丈夫！



通信料とか、お金いっぱいかったりしないの？



大丈夫！参加者以外の人に見られる訳じゃないんだよ。ズームには背景を変えるオプションもあるし (※) 参加申し込みすると、あいこプからメールで、視聴するためのアドレスみたいな (※) が送られてくるから、開催時間が近づいたらそれをクリックすればつながるよ。



▲配送で届くチラシにこのマークの付いた企画を見つけたら早速申し込んでみよう！



今回のナビゲーター 阿部麻利子さん

組合員歴14年。
好きなあいこプ商品は
きっぱり「おとうふ揚げ」!!



(※)背景に自宅の様子が映り込むのが気になるならオプション機能の「バーチャル背景」を使ってお気に入りの風景と自分を合成する方法も。どうせなら zoom を楽しんじゃおう!!

Zoom

検索

震災十年

あの日からそしてこれからともに

「あいあいあい 震災10年増刊号」
発行が決定しました

「それぞれの3・11」体験談募集

10年前の3月11日、あなたはどこで何をしていましたか？

凍える夜を過ごした人、遠いところで被災地を心配していた人、必死だった人、祈るしかできなかった人。様々な経験をした「人」が縁あって集まり、今のあいこプがあります。

あの3.11をみんなで分け合いませんか？ずっと忘れないために。詳しくはこの1月号と同時配布の体験談募集チラシをご覧ください。あなたの記憶をお待ちしています。



非公式Instagram

「あいこプみやぎファン」

たくさんの「あいこプみやぎ」ファンが、それぞれのあいこプ生活を紹介！

※あいこプ公式アカウントではありません



地区委員さん募集中！
一定例会見学も受付中ー

地区委員会は

楽しい！
おいしい！
学べる!!

あいこプの仲間だから
本音トークができます。

お問い合わせ先

☎ 0120-255-044

Fax 0120-849-324

Email soshiki@mamma.coop

(担当：組織運営室長 豊嶋)

